



きさポン

編集・発行/消防署波岡分署

担当 吉原・村串・松野

木更津市下烏田813-1

TEL 0438-(36)-3125

e-mail: sho-nami@city.kisarazu.lg.jp

2022年度全国統一防火標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心

熱中症にご注意！

令和3年(5月～9月)木更津市内の熱中症で救急搬送された人数は

27人(その内、8月が14人となっております。)

熱中症による救急搬送は、蒸し暑い日が続く梅雨時期の6月頃から多くなります。

熱中症とは？ 高温多湿の環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温が上昇することにより発症する障害の総称です。

症状は、めまいや火照り、筋肉痛、体のだるさや吐き気、体温が高いなどがあり、重症化すると意識がはっきりしなくなり、最悪死に至ることがあります。ですが予防方法を知り実践することで防ぐことができます。

予防方法は、暑さを避けること、こまめな水分補給、暑さに備えた身体づくりが大切です。熱中症の症状で、意識がはっきりしていない方を発見した場合は、直ちに119番通報をして救急車を呼んで下さい。意識がはっきりしている場合は、涼しい日陰やエアコンの効いた屋内で水分や塩分を補給し安静にさせて下さい。それでも改善されない場合は、119通報をし救急車を呼んで下さい。



消防豆知識 第1弾

救急車と消防車が同時に出動して救急活動などをすることを「PA連携」と言います。

PA連携の「PA」とは？



ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)の頭文字を取り、「PA」と名前を付けたものです。消防車の出動する基準として、最寄りに救急車がない場合や、緊急度を考慮し出動します。その際に、救急車よりも先に消防車が到着することもあるため、応急処置に必要な外傷用三角巾や、心肺停止の傷病者に使用するAEDなどの資機材を使用し、救命活動を行います。このように、火災が発生していない場合でも、消防車が出動することがありますので、ご理解ください。

消防車両紹介 化学消防自動車



化学小隊が乗車する化学車には水、泡消火剤およびそれらを使って消火活動するのに必要な資機材が積載され、車両上部には放水銃を装備し、水では消火不能や困難な油火災に対し水と薬液を混合させた混合液を放水し対応します。化学小隊はそうした特殊な状況での火災に対応する部隊で、石油コンビナート火災、車両火災、航空機事故等ガソリンなどの危険物火災の最前線で活動します。

また、活動場所は通常の火災現場よりも高温になりやすいため、隊員も高温にも耐えられる耐熱服を着装し活動します。

暑熱順化

暑熱順化とは、体が熱さに慣れることです。暑い日が続くと、体は次第に暑さに慣れて、暑さに強くなります。

気温が上がリ、熱中症の危険性が高まる前に、無理のない程度に汗をかくことが大切ですが、数日暑さから遠ざかると効果が薄れてしまうと言われてるので、毎日適度に汗をかく運動や入浴を心掛け、汗をかいた後は、必ず水分と適度な塩分を摂りましょう。



～消防団員募集～

市民の安心・安全を確保するためには、地域の皆さんの力が必要です。地域の安心・安全の守りてとして、木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上で、健康な方の入団を心よりお待ちしております。入団希望・ご相談は消防本部警防課（0438-23-9184）まで。

集中豪雨や台風への備えは

できていますか？



集中豪雨は、大気の状態が不安定になり、積乱雲が発達して局地的な激しい雨を降らせる現象を言います。近年では、降雨量が多く低い場所ではあっという間に冠水してしまいます。また、近年の台風では、甚大な被害も発生していますので注意が必要です。



事前対策として

- ※土嚢の準備
- ※風で飛ばされるような物は室内に収納し、物置やカーポート等はできる限り固定する。
- ※窓は鍵をかけてカーテンを閉め、網戸も外れないか確認しておく。
- ※ハザードマップを活用して、洪水や土砂災害の危険性がある場所を確認し、避難場所を決めておく。
- ※停電や断水に備え、照明器具や飲料水、食料品を確保し、衣類等を入れた避難用バッグを準備しておく。
- ※防災行政無線や安心安全メールの情報に注意し、早めの避難を心掛けましょう。

